



問

区画整理事業の進捗状況と駅西広場の現況は
中央地区除く3地区の家屋移転は99%完了済

新国会 舛井 文夫 議員

議員 中央地区を除く3地区の進捗状況は。

建設農政部長 平成25年度末で、駅西は道路100%、家屋移転99%、駅東は道路99%、家屋移転99%、駅西第二は道路98%、家屋移転99%が完了している。中央地区は、道路49%、家屋移転79%が完了している。中央地区を除く3地区については、駅西地区から順次清算に向けて、一筆ごとの面積を確定する画地出来形確認測量を実施し、換地処分に伴う登記を進めることとしている。

駅西については、当初計画から40年以上経過しており、村の玄関口である駅前広場については、現状に即した新たな整備方針への転換の時期と考えている。今年度は交通需要などを考慮した新たな駅前広場のレイ



東海駅西広場

アウトを再検討し、より使いやすい配置への変更を検討し、結果として駅東駅西の両市街地の活性化につながる整備計画案を作成したい。

議員 駅西地区の駅前広場は、最後の懸案事項であり、茨城国体開催までにはぜひ完了してほしい。



問

村松十字路へ原研前の照明について暗くて危険な場所は段階的に防犯灯を設置

新国会 川崎 和典 議員

議員 村松十字路から原研前に至る街灯設置について、昨年9月の定例議会一般質問で「中学生の通学路で照明がなく、夜間の自転車、歩行者にとって通路の安全、防犯の両面で街路灯の設置」を求めた。その時の

答弁の中で「外国の方々が集団で東海駅まで歩いて行った時に、あまりに暗くて何とかならないか」と言われた事を受けて、真摯に受け取って前向きに検討すると述べていたが、その後の対応を伺いたい。

建設農政部長 この通りは県道で、常陸大宮土木事務所街路灯の設置について協議したところ、設置してある玉切れ等の交換、修理はするが、原則として十字路や危険な場所等以外の増設はしないということであった。しかし、この道路は利用者も多

く通学路にもなっているので、暗くて危険な場所等については本村において調査を実施し、段階的に防犯灯の設置を考えている。

議員 日照時間が短くなる10月ころまでに実現できるように願いたい。



村松十字路から原研前